

2月は「省エネ月間」です



～一人ひとりの省エネが支える、
大きな効果～



2月は「省エネ月間」です。私たちの生活はエネルギーによって成り立っています。直接エネルギーを使用する電気、ガス、水道はもちろん、運輸や通信、生産等の過程でもエネルギーは欠かせません。エネルギーの消費を減らすことはエネルギー供給を安定させ、エネルギー利用による排出二酸化炭素を減らすことで地球温暖化防止につながります。

できることから始めてみましょう、省エネライフ♪

「省エネ」って何？

みなさん、「省エネ」と「節電」の違い、わかりますか？

「省エネ」は、エネルギーを削減すること。「節電」は、電気の使用量を減らす、またはピークシフト※すること。どちらもエネルギーの安定供給に有効です。

電気の使用量を減らすことは省エネと節電になります。しかし、電気を集中的に使う時間をずらす「ピークシフト」は節電になりますが、省エネにはなりません。

※ピークシフト・・・電気を使う時間帯をずらすこと

地球温暖化にストップをかけるためには、一人ひとりが問題意識を持ち、「省エネ」を実行することが大切です。一人では効果が少ないように思えますが、全世帯で省エネすれば、大きな成果が得られます。

家庭のエネルギー消費が増えている要因は？

家庭部門のエネルギー消費は、1973年度を100とすると、2018年度では約2倍に増加。この背景には、生活の利便性・快適性を追求するライフスタイルの変化や、世帯数の増加など社会構造変化の影響があります。



今すぐ始めたい「省エネ」作戦♪

家庭でエネルギーを多く使う機器は、水をお湯にする給湯、エアコンなどの空調機器、冷蔵庫や洗濯機などを動かすための動力や照明器具、テレビなどです。

みなさんのご家庭でも今すぐに始められる「省エネ」作戦に取り組んでみてください。

★お風呂編★

- ✓ シャワー15分のお湯が浴槽1杯分。浴槽にお湯をためれば再利用も可能
- ✓ 保温シートを活用して、沸かしたお湯を冷まさない
- ✓ 寒い日はお湯の沸かし直しより、給湯器からお湯をためた方がおトク♪



★空調（エアコン）編★

- ✓ カーテンを上手く使って効果的に
- ✓ 扇風機やサーキュレーターを使って空気を循環
- ✓ 室外機の周囲はきちんと整理整頓を



★冷蔵庫編★

- ✓ 熱い物はさましてから保存
- ✓ 腹八分目が快適♪詰め込みすぎは NG
- ✓ 設定温度は「今日(強)」から「中」に



★洗濯編★

- ✓ 「洗い」には残り湯でも、「すすぎ」には必ず水道水を使用
- ✓ 「すすぎ1回」の洗剤を利用すれば、時短&節水に
- ✓ 「まとめ洗い」が基本、でも詰め込みすぎは NG



★テレビ編★

- ✓ リモコン待ち状態でもエネルギー消費、消すなら主電源 OFF
- ✓ 明るさ調節する前に、画面の掃除を



始める前と後できっと何かが違います♪